

健康増進課

1. 結核予防に関すること

結核は、過去に国民病と言われたが、結核対策や医学の進歩、生活環境の改善により、患者数は減少傾向にある。

(1) 結核健康診断

一般住民健診実施、県立学校生徒職員検診実施

- ・一般住民検診においては市町間の受診率格差の是正を考慮した対策を図る必要がある。
- ・平成 17 年 4 月に結核予防法の一部改正により対象者が 65 歳以上となった。

(2) 結核患者の登録状況

- ・登録状況において高齢者の罹患率が高いことから高齢者の結核対策が課題である。

(3) 患者管理

- ・管理検診（結核治療者に対する再発防止のための検診）
- ・患者家族等検診（結核患者に接触した人に対する感染防止のための検診）

(4) 公費負担状況

- ・結核患者の結核医療費公費負担状況を示しており結核診査協議会で診査承認されれば、公費が認められる制度である。

2. 感染症対策に関すること

伝染病予防法は、明治 30（1897）年の制定以来 100 年あまりを経過し、この間感染症を取り巻く状況は、医学・医療の進歩、衛生水準の向上による患者大量発生への減少、エボラ出血熱（1976 年発見）、2003 年の重症急性呼吸器症候群（SARS）等新興感染症の危機および人権意識の向上など、大きく変化した。

こうしたことを踏まえ、「伝染病予防法」、「性病予防法」、「後天性免疫不全症候群の予防に関する法律（いわゆるエイズ予防法）」を廃止し、これらを統合した「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（以下、「感染症予防法」という）が平成 11 年 4 月 1 日に施行され、15 年にはこの感染症法が一部改正された。

その後、病原体等の管理体制の早期確立の必要性、感染症をめぐる環境の変化（SARS の終息宣言等）結核対策における見直しの必要性などを受け、平成 18 年に感染症法がさらに改正され、平成 19 年 4 月より施行となっている。（平成 19 年 4 月より、結核は 2 類感染症、腸チフス、細菌性赤痢は 3 類感染症となった。）

(1) 感染症発生時対応

感染症発生時には、その拡大を防止するため、医療機関との十分な連携のもと、迅速かつ適切に対応し、原因の追求と二次感染防止に努めている。また、今後の発生予防に向けて関係機関への研修会等を実施している。

(2) 患者発生届出状況

平成 18 年の感染症法改正で感染症類型が一部見直された。感染症を診断した医師は 1 類から 4 類まではすべてを報告、5 類は全数または定点報告をするという区分になっている。

(3) 感染症発生動向調査事業

感染症サーベイランス事業として情報収集と還元システムが構築されている。

現在調査の対象となっている感染症は 86 疾患であり、管内の定点医療機関数はインフルエンザ 4 か所、小児科 3 か所、婦人科 1 か所、基幹病院 1 か所となっている。

(4) 感染症流行予測調査事業

集団発生の現状把握を行い、長期的視野に立って総合的に疾病の流行を予測することを目的として、厚生労働省からの依頼を受けて実施している。

当センターにおいては、保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校等からインフルエンザ様疾患の集団発生の連絡があった場合に、発生状況および病原体検索のための調査を実施している。

(5) 感染症予防に関する普及啓発(ライフステージ別感染症教室)

各年代、各施設等に応じた感染症予防研修会・教室等を開催し、感染症に関する正しい知識の普及啓発を図っている。

(6) エイズ相談・検査

毎月第 2、第 4 月曜日には相談窓口を設け、匿名による抗体検査を実施している。

平成 19 年度からは第 4 月曜日に迅速検査を導入している。その他、随時、面接や電話等による相談指導を実施している。

(7) 定期予防接種実施状況(市町村実施分)

感染症予防と蔓延防止のために、市町村が主体となって予防接種を行っている。

予防接種は、平成 6 年の予防接種法改正で義務接種から勧奨接種となり、接種方法は集団接種から個別接種へと変わった。

3 . 精神保健福祉に関すること

昭和 25 年に精神衛生法が制定され、昭和 63 年に精神保健法が成立し、平成 7 年には、精神障害者の社会復帰等のための福祉施策の充実やより良い精神医療の確保に向けて、精神保健福祉法が制定された。さらに平成 11 年の精神保健福祉法の一部改正で、市町を中心とした在宅福祉施策が法定化され、14 年度からは通院医療費公費負担と精神障害者保健福祉手帳の申請窓口が市町に移譲されている。

平成 18 年 4 月から、精神障害者に対する通院医療は、障害者自立支援法における自立支援費として位置付けされた。

精神障害者の診察及び保護の申請

精神保健福祉相談

家庭訪問

障害者社会参加総合推進事業

当センターにおいて行っている。

(1) 精神障害者措置状況

警察官通報等により、自傷他害のおそれのある精神障害者について、精神保健指定医の診察が必要かどうかの事前調査をし、必要と判断した場合に精神保健指定医の診療を実施する。

(2) 精神保健福祉相談状況

相談・家庭訪問の実施

(3) 障害者社会参加総合推進事業

精神障害者の社会復帰、自立や社会参加等を促進するために当センターを中心に市町村、医療機関や社会復帰施設等と連携し地域の実情に応じた事業を地域ぐるみで取り組んでいる。

(4) 入院および通院の精神障害者数

毎年、県内の精神科・心療内科を標榜する医療機関を対象に入院および通院患者数を調査している。

(5) 精神通院医療受給者証交付

(6) 精神障害者保健福祉手帳交付

(7) 精神障害者社会適応訓練事業

精神障害者が一定期間事業所に通い、集中力、対人能力、仕事に対する持久力環境適応能力等の社会適応訓練を行い、社会復帰を図ることを目的に実施している。

4 . 特定疾患に関すること

(1) 特定疾患治療研究事業

難病のうち、診断基準が一応確立し、かつ難治度、重症度が高く、患者数が比較的少ない疾患を対象に医療費の一部を公費で負担する治療研究事業を行っている。

(2) 特定疾患相談事業

特定疾患患者およびその家族に対し、医療や日常生活に係る相談・指導・助言等を行い、難病等に対する不安を解消し、精神的負担の軽減を図ることを目的に、平成 5 年度から特定疾患相談を実施している。

(3) 難病地域ケアシステム検討会議

難病患者の入院から在宅療養までの一貫した支援を促進するため、地域におけるケアシステムの構築を図ることを目的に、当センター管内関係機関との検討会議および研修等を開催している。

5 . 栄養指導に関すること

平成 9 年 4 月の地域保健法の施行により、地域住民に対する栄養指導は身近な各市町で行うことになり、市町に栄養士が配置された。

(1) 栄養改善事業

健康増進指導事業

市町等における健康づくり事業を総合的に指導・支援するため、食生活栄養管理支援事業、健康運動普及事業に分け、市町村、医療機関、福祉施設、事業所、学校等の関係職員を対象に研修を実施している。また、今後の地域保健活動に積極的な参加・協力が見込まれる地域住民に対して、学習や実技、体験等を通して運動の必要性や方法について講習会を開催している。

メタボリック対策推進事業

メタボリックシンドロームをはじめとする生活習慣病の発症および重症化予防を目的に、若い世代に対して適切な食生活の実践を普及するための出前食育健康講座を、私立幼稚園や子育て支援センター、産婦人科医院等で開催した。また、ショッピングセンターでは、食生活改善コーナーを設置して普及啓発を行うとともに、飲食店におけるヘルシーメニューの支援も行った。さらに、こうした場所で、普及啓発に使用する教材として、福井県版食事バランスガイドを作成した。

一方、生活習慣病予防のもう一つの柱として適度な運動習慣の定着を図るため、ラジオ体操のさらなる普及とみんなで「たのしく」、「かんたん」、「らくに」できる運動を「ふくいのたから運動」として取りまとめたリーフレットを作成した。

特定給食施設指導

特定多数人に対して、通例として継続的に1回100食以上、または1日250食以上の食事を供給する施設を特定給食施設といい、これらの施設に対してよりよい栄養管理サービスが運営されるよう指導している。

「健康づくり応援の店」登録

県民の健康づくりを支援するため、外食を始めとする関係業者を対象に、県が定めた要件を満たすを「健康づくり応援の店」として認定し、登録している。また、食品等の栄養成分表示に関する相談を行っている。

(2) 栄養士免許・管理栄養士免許申請

(3) 食生活改善推進員活動状況

昭和40年度から5年間、県では地区住民の栄養改善思想の啓発を図り、食生活の向上に寄与するため推進員を養成した。平成2年度からは、市町単位で養成・育成が始まり、地域の健康と福祉の増進に寄与することを目的として、各地区で推進活動が行われている。

6. 成人・老人保健に関すること

(1) 喫煙対策

「世界禁煙デー」および「禁煙週間」にちなみ禁煙キャンペーンを実施している。大学・専門学校等への出前講習会を開催した。

(2) 元気長生きがん予防推進事業

県民の健康と長寿のためのがん克服への取組みとして、市町村のがん検診受診率の向上および効果的ながん検診の実施を図ることを目的に、平成15年度から元気長生きがん予防推進事業を実施している。

がん検診受診者拡大事業（モデル地区として実施）

・未受診者に対して再受診勧奨を実施（敦賀市・美浜町）

働き盛り女性・男性検診大作戦

・ショッピングセンター等における乳がん・大腸がん出前検診を開催した。

乳がん自己検診法の指導

・女性が集まる機会に、乳がんモデルを使用して、自己検診方法を説明した。

7. 母子保健に関すること

（1）人工妊娠中絶届出状況

管内においては、5医療機関から母体保護法に基づく人工妊娠中絶届出が行われている。

（2）先天性代謝異常症等検査事業

生後5～7日の新生児を対象に6疾患について、先天性代謝異常症等の検査を実施している。（平成15年6月18日から検査は岐阜県公衆衛生検査センターに委託）

当センターでは、精密検査を要する乳児について、受診を勧奨したり、保護者からの相談に応じるなどの事後指導を行っている。

（3）医療給付

養育医療（出生時体重別）

医療を必要とする未熟児に対して、養育に必要な医療の給付を行っている。

自立支援医療（育成医療）

身体に障害のある児童に対して、放置すると将来において障害を残すと認められ、手術により確実な治療効果が期待できる病気に対し、医療の給付を行っている。

（対象年齢：18歳未満）

小児慢性特定疾患治療研究事業

小児慢性特定疾患にかかり長期にわたって療養を必要とする児童等の健全な育成を図るため、当該疾患の治療方法に関する研究等に資する医療の給付を行っている。

（対象年齢：18歳未満 継続の場合20歳到達まで）

（4）特定不妊治療費助成事業

不妊治療のうち、医療保険が適用されず治療費が高額になる体外受精、または顕微受精の治療を受けた方にその治療費の一部を助成し不妊治療を受ける機会を増やすことを目的として、平成16年4月1日から特定不妊治療費助成事業を実施している。

（助成回数は平成18年度年2回、平成19年度年3回可能となる）

（5）地域療育拠点設置事業

在宅の肢体不自由児や知的、発達障害のある障害児に対し、地域の身近な医療機関でその障害に係る診療やリハビリテーションが受けられることを目的として、平成17年6月から市立敦賀病院で開始している。

（6）育児不安解消サポート事業

育児の不安やストレスが強く、育児困難な傾向にある保護者に対し、互いに安心して語り

合える場を提供することにより、ストレスの軽減・児童虐待の未然防止を図る目的で平成 17 年 7 月から実施している。

(7) 訪問指導・相談

未熟児、障害児等を中心に訪問指導、相談を実施している。

(8) 関係機関との会議等

療育支援会議

発達に問題のある児の地域療育支援体制の構築を図ることを目的として、平成 12 年度より管内の関係機関が会して療育支援会議を実施している。

8 各種データ(データは管内(敦賀市、美浜町、若狭町の一部(旧三方町)の合算数または若狭町の全体数))

1. 結核予防

(1) 結核健康診断

一般住民検診実施(受診率)

管内県立学校生徒等検診実施状況

(2) 結核患者の新規登録状況

年齢別

(3) 結核患者の年末現在登録者数

年齢別

(4) 患者管理

管理検診

患者家族等検診

訪問指導・相談状況(結核患者・家族に対する健康相談および訪問指導)

(5) 公費負担状況

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第 34 条(一般患者) 診査状況

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第 35 条(命令入所患者) 診査状況

2. 感染症対策

(1) 患者発生届出状況

(2) 感染症発生動向調査事業

(3) 関係職員研修会

(4) 感染症流行予測調査事業

(5) ライフステージ別感染症教室

(6) エイズ予防対策

(7) 定期予防接種実施状況(市町村実施分)

3 種混合(%)

急性灰白髄炎(%)

風しん(%)

麻しん（％）
日本脳炎（％）
インフルエンザ（％）

3．精神保健

- (1) 精神障害者措置状況（精神保健福祉法）
- (2) 精神保健福祉相談状況
- (3) 障害者社会参加総合推進事業
- (4) 入院および通院の精神障害者数
 - 入院患者数
 - 通院患者数
 - 管内精神障害者の入院・通院患者数
- (5) 精神通院医療受給者証交付数
- (6) 精神障害者保健福祉手帳交付状況
- (7) 精神障害者社会適応訓練事業

4．特定疾患

- (1) 特定疾患医療受給者証所持者数
- (2) 特定疾患相談事業
 - 特定疾患相談会開催状況
 - 患者会支援状況
 - 在宅難病患者家庭訪問指導事業および面接状況
 - 難病地域ケアシステム検討会議

5．栄養指導

- (1) 栄養士配置
- (2) 栄養改善事業
 - 健康増進指導事業
- (3) メタボリック対策推進事業
 - 生活習慣病対策会議
 - ショッピングセンター等での食生活改善コーナーの設置
 - 中食・外食業者に対するヘルシーメニュー支援
 - 幼稚園における幼児期からの食習慣定着支援
 - 子育て支援センターでの出前食育健康講座
 - 産婦人科医医院・病院における栄養講座
- (4) 特定給食施設指導
 - 給食施設栄養士配置状況
 - 特定給食施設届出状況
 - 特定給食施設指導状況
- (5) 「健康づくり応援の店」登録数
- (6) 栄養成分表示および健康保持増進に関する虚偽誇大広告表示等相談
- (7) 栄養士免許・管理栄養士免許申請状況

- (8) 食生活改善推進員活動
- (9) 食生活改善推進員項目別活動状況

6 . 成人・老人保健

- (1) 喫煙対策
- (2) 元気長生きがん予防推進事業

7 . 母子保健

- (1) 母子衛生統計 (管内)
 - 母子衛生統計 (福井県)
 - 母子衛生統計 (全国)
- (2) 人工妊娠中絶届出状況
- (3) 先天性代謝異常症等検査事業
- (4) 医療給付
 - 養育医療 (出生時体重別)
 - 自立支援医療 (育成医療)
 - 小児慢性特定疾患治療研究事業
- (5) 特定不妊治療費助成事業
- (6) 地域療育拠点設置事業
- (7) 育児不安解消サポート事業 (ママ・パパぼけっと)
- (8) 訪問指導・相談
- (9) 関係機関との会議等 (療育支援会議)

1. 結核予防

(1) 結核健康診断

一般住民検診実施(受診率)

(17年度から若狭町分は若狭健康福祉センターで集計)

		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
間接撮影	対象者数	26,416	21,915	12,414	10,943	12,331
	受診者数	3,688	3,890	1,582	941	1,335
	受診率	14.0	14.0	12.7	9.05	8.60
精密検査	受診者数	13	11	5	0	0
	要医療者数	0	0	0	0	0

管内県立学校生徒等検診実施状況

		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
間接撮影者数	県立学校生徒	730	674	709	664	665
	県立学校職員	261	258	265	234	253
	県職員	207	192			
	警察職員					
	業態者	209	146			
	計	1,407	1,270	974	898	918
精密検査者数	県立学校生徒		4			
	県立学校職員		5			
	県職員	6	3			
	警察職員					
	業態者		2			
	計	6	14			

平成17年4月 結核予防法の改正により対象者が65歳以上となり、また、業態者検診が一般住民検診に一本化された。

(2) 結核患者の新規登録状況(敦賀市+美浜町+若狭町(旧三方町地区分のみ))

		平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年		
活動性肺結核	総数	20	22	25	15	19		
	罹患率	管内	22.5	24.8	28.4	19.0	21.6	
		福井県	19.1	19.4	16.9	17.2	15.2	
	活動性肺結核	陽性	喀痰 初回治療	2	6	6	9	5
			塗沫 再治療	2	2	1		
			計	4	8	7	9	5
		その他の結核菌陽性	7	3	4	3	4	
		菌陰性・その他	6	8	3		2	
	合計	17	19	14		11		
	肺外結核活動性	3	3	11	2	8		
非定型抗酸菌結核(別掲)	3							
初感染結核(別掲)	1		2		1			

年齢別

		平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年
年 齡 階 級 別	0 歳 ~ 19 歳	1		2		1
	20 歳 ~ 29 歳		1	4	1	
	30 歳 ~ 39 歳	2	1	2		
	40 歳 ~ 49 歳		2	1	2	2
	50 歳 ~ 59 歳	2	3	2	2	1
	60 歳 ~ 69 歳	2	1		5	1
	70 歳 ~	13	14	16	5	14

(3) 結核患者の年末現在登録者数

			平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	
活 動 性 肺 結 核	総 数		52	43	41	37	31	
	罹患率	管 内	58.6	46.6	46.6	19.0	35.2	
		福 井 県	45.2	36.0	36.0	17.2		
	活動性 肺結核	喀痰 塗沫 陽性	初 回 治 療	3	5	4	5	3
			再 治 療	1	2	0		
			計	4	7	4	5	3
		その他の結核菌陽性		8	5	2	2	4
		菌陰性・その他		7	5	2	1	1
		合 計		19	17	8	8	5
	肺 外 結 核 活 動 性		6	2	9	3	6	
不 活 動 性 結 核 (別掲)		27	19	24	26	17		
活 動 性 不 明 (別掲)			5			3		

年齢別

		平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年
年 齡 階 級 別	0 歳 ~ 19 歳	1	1			1
	20 歳 ~ 29 歳	1		4	3	2
	30 歳 ~ 39 歳	2	3	5	6	3
	40 歳 ~ 49 歳	2	2	3	3	4
	50 歳 ~ 59 歳	8	4	3	3	1
	60 歳 ~ 69 歳	8	5	2	6	6
	70 歳 ~	30	28	24	16	14

(4) 患者管理

管理検診

		平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
受 診 者 数		2	6	2	16	3
結 果	要 医 療					
	回 復 者	2	5	2	11	
	除 外		1		5	

患者家族等検診

		平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
受 診 者 数		45	49	18	23	45
結 果	要 医 療	5				
	発病のおそれ					
	異 常 な し	40	49	18	23	45

訪問指導・相談状況（結核患者・家族に対する健康相談および訪問指導）

		平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年
登 録 患 者 数	患 者 数	52	43	41	37	31
	訪問指導					
	実人員	36	39	37	20	31
	相談件数					
	延人員	126	52	64	70	76
	実 施 率	69.2	88.4	90.2	54.1	100.0
うち新規登録患者	患 者 数	20	22	25	15	19
	訪問指導					
	実人員	20	22	25	15	19
	相談件数					
	延人員	85	28	29	57	44
	実 施 率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(5) 公費負担状況

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 34 条（一般患者）診査状況

	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
申 請	50	44	46	24	23
合 格	50	44	46	24	23
承 認	50	44	46	24	23
不 承 認					

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 35 条（命令入所患者）診査状況

	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
申 請	11	21	13	7	7
承 認	11	21	13	7	7
不 承 認					

2. 感染症対策

(1) 患者発生届出状況

患者発生届出疾患		平成 17 年		平成 18 年		平成 19 年	
		管内	福井県	管内	福井県	管内	福井県
2 類	細菌性赤痢		12				
	結核					19	124
3 類	腸管出血性大腸菌感染症	8	25	8	38	9	48
	腸チフス				1		
	細菌性赤痢						1
4 類	デング熱				1		1
	オウム病						1
	A 型肝炎						1
	レジオネラ症		4		3	1	5
5 類	アメーバ赤痢		1		1	1	3
	後天性免疫不全症候群				3		4
	梅毒				3		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						
	ジアルジア症				1		
	ウイルス性肝炎						1
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1				
破傷風		1					

平成 15 年の感染症法改正。1 類から 4 類まではすべてを報告、5 類は全数把握と定点把握という類型に区分された。

(5) ライフステージ別感染症教室

	実施日	内 容
18 年 度	H18. 8.31 H18.11.14	テーマ：感染症等予防のための手洗い教室 場 所：敦賀市内保育所 対象者：保育園児、保育士 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H18.10.25	性感染症・エイズ予防研修会 テーマ：「思春期の診療に携わる産婦人科医からのメッセージ ～予防へのアプローチについて女医さんと語ろう～」 場 所：あいあいプラザ 対象者：中学・高校の養護教諭保健関係者 講 師：福井厚生病院 産婦人科医長 柳本裕子氏
	H18.11. 8 H18.11.13	テーマ：感染性胃腸炎の特徴について、二次感染防止対策の徹底について 場 所：敦賀市内保育所 対象者：保育士 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H18.11.21	テーマ：施設管理者のための感染症・食中毒予防セミナー 場 所：プラザ萬象 対象者：社会福祉施設等の管理者 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H19. 2. 6	テーマ：感染性胃腸炎の特徴について、二次感染防止対策の徹底について 場 所：介護老人福祉施設 対象者：施設職員 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
19 年 度	H19. 6.29 7.24 7.27 8. 3 8.22	テーマ：感染症等予防のための手洗い教室 場 所：管内保育園 対象者：保育園児、保育士 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H19. 6. 5	テーマ：勉強会、情報交換「保育園における感染症予防について」 場 所：敦賀市役所 対象者：敦賀市立保育園の園長 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H19. 6.27	テーマ：研修会「高齢者介護における感染症対策のポイント」 場 所：あいあいプラザ 対象者：敦賀市介護サービス事業者連絡協議会会員 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H19. 9. 4	テーマ：研修会「結核の基礎知識」・肺結核について・改正感染症法と結核対策 場 所：国立病院機構福井病院 対象者：国立病院機構福井病院職員 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H19.10.10	テーマ：研修会「高齢者施設における感染症対策」～ノロウイルスを中心に～ 場 所：嶺南振興局二州健康福祉センター 対象者：福井県老人保健施設連絡協議会会員 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員

	実施日	内 容
19 年 度	H19.11.13	テーマ：「社会福祉施設における感染症・食中毒セミナー」「正しい手洗いの方法について」 場 所：あいあいプラザ 対象者：社会福祉施設職員 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H19.11.20	テーマ：研修会「冬季に流行しやすい子供の感染症」 場 所：NPO法人きらきらくらぶ 対象者：乳幼児を持つ母親 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H19.11.28	テーマ：研修会「高齢者施設におけるノロウイルス対策」 場 所：あいあいプラザ 対象者：敦賀市介護サービス事業者連絡協議会会員 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H19.12.12	テーマ：研修会「高齢者がかかりやすい感染症」～その予防と対応について～ 場 所：つるが生協診療所居宅介護支援事業所 対象者：二州地区ケアマネージャー連絡会会員 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H20. 1.17	テーマ：研修会「麻しんの流行にどう備えるか」「予防接種について」 場 所：若狭健康福祉センター 対象者：嶺南地域の学校保健、保育園、幼稚園、市町保健関係職員 講 師：いちせクリニック 医師 一瀬 亨氏 若狭健康福祉センター 医幹 大西良之氏
	H20. 2.20	テーマ：性感染症・エイズ予防研修会 「思春期の性 医療の現場から見えること」～地元の産婦人科医からの警鐘～ 場 所：井上クリニック 対象者：中学・高校の養護教諭保健関係者 講 師：井上クリニック 院長 井上 修司 氏

(6) エイズ予防対策

	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
相 談 件 数	32	57	91	97	113	136
検 査 件 数	14	17	26	25	31	41

(7) 定期予防接種実施状況(市町村実施分)(17年度から若狭町分は若狭健康福祉センターで集計)

3種混合(%)

年度 区分	敦賀市					若狭町(旧三方町地区)					美浜町				
	H15	H16	H17	H18	H19	H15	H16	H17	H18	H19	H15	H16	H17	H18	H19
一期 第一回	86.0	86.0	83.2	92.1	96.2	81.3	85.6	-	-	-	88.5	85.7	93.2	90.6	87.5
二期 第二回	87.3	82.6	82.9	89.1	95.4	66.7	84.4	-	-	-	85.6	76.6	64.1	77.6	94.1
三期 第三回	81.7	76.6	82.5	83.0	94.7	52.0	76.1	-	-	-	63.5	61.0	76.1	75.3	94.1
一期追加	83.0	93.4	93.4	80.3	85.2	55.8	70.2	-	-	-	86.2	94.7	75.6	90.5	75.5

急性灰白随炎(%)

年度 区分	敦賀市					若狭町(旧三方町地区)					美浜町				
	H15	H16	H17	H18	H19	H15	H16	H17	H18	H19	H15	H16	H17	H18	H19
第一回	77.5	77.8	75.8	75.8	78.0	68.6	68.4	-	-	-	77.0	94.5	85.1	89.5	77.1
第二回	73.1	72.7	74.7	69.9	74.7	44.1	60.5	-	-	-	73.7	70.7	81.7	91.7	92.0

風しん(%)

年度 区分	敦賀市					若狭町(旧三方町地区)					美浜町				
	H15	H16	H17	H18	H19	H15	H16	H17	H18	H19	H15	H16	H17	H18	H19
生後12~90	83.5	84.5	92.4	84.4	95.5	45.3	-	-	-	-	75.8	75.8	97.8	-	87.8
経過措置	78.9	-	-	-	-	59.1	-	-	-	-	-	-	-	92.6	-

麻しん(%)

年度 区分	敦賀市					若狭町(旧三方町地区)					美浜町				
	H15	H16	H17	H18	H19	H15	H16	H17	H18	H19	H15	H16	H17	H18	H19
生後12~90	60.7	83.0	95.9	83.7	95.5	85.1	76.9	-	-	-	68.6	91.4	96.6	100.	87.8
生後16~90	269.	100.	-	-	-	90.5	91.7	-	-	-	86.0	68.0	-	-	-

敦賀市の15年度受診率269.5%は前回までの未受診者を含む。

平成17年度から生後12から90月のみとなった。

日本脳炎(%)

年度 区分	敦賀市					若狭町(旧三方町地区)					美浜町				
	H15	H16	H17	H18	H19	H15	H16	H17	H18	H19	H15	H16	H17	H18	H19
一期 第一回	60.6	61.9	24.1	-	-	68.7	73.3	-	-	-	89.1	90.3	-	-	-
二期 第二回	53.1	56.2	4.2	-	-	58.2	69.9	-	-	-	85.5	87.1	-	-	-
一期追加	79.3	85.0	21.3	-	-	35.5	63.2	-	-	-	90.0	97.4	-	-	-
二期	80.0	87.2	19.2	-	-	95.6	91.7	-	-	-	99.1	98.5	5.5	-	-
三期	70.6	71.2	-	-	-	92.9	96.8	-	-	-	97.3	97.0	-	-	-

平成17年度から積極勧奨からはずれた。

インフルエンザ(%)

年度 区分	敦賀市					若狭町(旧三方町地区)					美浜町				
	H15	H16	H17	H18	H19	H15	H16	H17	H18	H19	H15	H16	H17	H18	H19
65歳以上	/	51.5	55.1	52.8	57.1	/	/	/	/	/	/	50.4	54.2	55.2	61.7
60~64歳	/	27.0	25.7	24.4	20.9	/	/	/	/	/	/	-	-	25.0	

感染症予防と蔓延防止のために、市町村が主体となって予防接種を行っている。

予防接種は、平成6年の予防接種法改正で義務接種から勧奨接種となり、接種方法は集団接種から個別接種へと変わった。

平成17年度から旧三方町地区は若狭町として若狭健康福祉センターが集計

3. 精神保健

(1) 精神障害者措置状況(精神保健福祉法)

	根拠条文	通報者	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年
申請・通報・届出	法第 23 条	一般市民		1	2	1	
	法第 24 条	警察官	6	9	6	14	5
	法第 25 条	検察官				1	1
	法第 25 条(2)	保護観察所					
	法第 26 条	矯正施設				1	
	法第 26 条(2)	精神病院			1		
	計			6	10	9	17
鑑定不要			5	8	5	9	2
措置			1	2	2	2	1
措置不要					2	6	3

(2) 精神保健福祉相談状況

		平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	
訪問 間接 指相 導談	実 人 員	165	134	134	94	94	
	延 人 員		477	477	324	330	
	新規者の 受付経路	市 町	15				
		医療機関	15				
その他		39	29	29	21	43	
面 接 相 談 の 内 訳	実 人 員	102	73	73	48	70	
	延 人 員	社会復帰	257	169	169	106	121
		老人・精神保健	6	6	6	1	
		アルコール	10	6	6	4	4
		思 春 期				3	
		心の健康づくり		1	1		
		その他	17	7	7	5	
合 計	290	189	189	119	125		
訪 問 指 導 の 内 訳	実 人 員	63	65	65	69	68	
	延 人 員	社会復帰	190	258	258	188	201
		老人・精神保健	2			8	3
		アルコール	3	29	29	5	1
		思 春 期					
		心の健康づくり					
		その他	18	1	1	4	
合 計	213	288	288	205	205		
電 話 相 談	延 人 員	767	712	712	495	462	
普及啓発	延人員	家族教室等	27	29	29	49	50
		地域交流	338	96	96		

(3) 障害者社会参加総合推進事業

	実施日	内 容
18 年 度	H19. 3. 9	事業名：家族教室開催事業(1) 場 所：二州健康福祉センター 講 演：「もっと知りたい！自立支援法」講 師：敦賀市福祉保険課 澤 香織氏 講 師：敦賀市福祉保険課 澤 香織氏 講義等：「よりよい関係を目指して～当事者の生活のしづらさへの理解と具体的な援助～」 講 師：嶺南病院 作業療法士 岡本利子氏 参加数：29名
	H19. 3.23	事業名：家族教室開催事業(2) 場 所：二州青松の郷 講 演：「活用しよう！私たちの地域にある施設」 講 師：二州青松の郷 藤木 尚子氏 講義等：フリートーク「語り合い・分かち合い」 講 師：専門学校ウエルフェア福井 藤田 正一氏 参加数：20名
	H18.11. 8	事業名：普及啓発事業(1) こころの健康講座（第1回） 場 所：敦賀市西公民館 講 演：「あなたは絶対に自信がありますか、こころの健康に？」 講 師：まどころ心療クリニック 間所 重樹氏 参加数：20名
	H18.11.15	事業名：普及啓発事業(2) こころの健康講座（第2回） 場 所：敦賀市西公民館 講 演：「ストレスの対処方法を身につけよう」 講 師：福井大学 保健管理センター 細田 憲一氏 参加数：29名
	H18.11.29	事業名：普及啓発事業(3) こころの健康講座（第3回） 場 所：敦賀市西公民館 講 演：「こころのバリアをつくらないで…」 講 師：嶺南病院 作業療法士 岡本利子氏 参加数：19名
	H18.12. 5	事業名：普及啓発事業(4) こころの健康講座（第4回） 場 所：二州青松の郷 講 演：フリートーク「出会いは理解の第一歩」 講 師：二州青松の郷 藤木 尚子氏 参加数：18名
	H18. 8.23	事業名：普及啓発事業(5) 精神保健福祉関係者研修会（第1回） 場 所：二州青松の郷 内 容：「課題整理」 助言者：福井大学 氏家 靖浩氏 参加数：33名
	H18.10.31	事業名：普及啓発事業(6) 精神保健福祉関係者研修会（第2回） 場 所：二州青松の郷 内 容：「わたしの課題」から「みんなの課題」へ 参加数：23名

	実施日	内 容
18 年 度	H19. 2. 23	事業名：普及啓発事業(7) 精神保健福祉関係者研修会（第3回） 場 所：二州青松の郷 内 容：「課題解決のための方策を実行に結びつける」今後取り組む具体的方策を決定する。 参加数：23名
19 年 度	H19. 6. 8	事業名：家族教室開催事業(1) 場 所：二州健康福祉センター 講 演：フリートーク 「語り合い・分かち合い」 講 師：専門学校ウエルフェア福井 藤田 正一氏 参加数：20名
	H19. 9. 18	事業名：家族教室開催事業(2) 場 所：二州健康福祉センター 講 演：フリートーク テーマ「語り合い・分かち合い」 講 師：若狭町包括支援センター 山田ミチ子氏 参加数：20名
	H20. 3. 6	事業名：家族教室開催事業(3) 場 所：二州健康福祉センター 講 演：フリートーク 講 師：専門学校ウエルフェア福井 藤田 正一氏 参加数：10名
	H19.11.10	事業名：普及啓発事業(1) こころのバリアフリー宣言（第1回） 場 所：あいあいプラザ 講 演：「あなたは精神疾患を自分の問題として考えていますか」 講 師：猪原病院 西尾 昌志氏 参加数：44名
	H19.12. 1	事業名：普及啓発事業(2) こころのバリアフリー宣言（第2回） 場 所：二州青松の郷 講 演：「社会の支援が大事、共生の社会を目指して」 講 師：ハウスやわらぎ施設長 中村 幸代氏 参加数：20名
	H20. 2. 26	事業名：普及啓発事業(3) 思春期・青年期における精神保健に関する研修会（第1回） 場 所：二栗野公民館 講 演：「思春期・青年期に好発する精神症状・問題行動について」 講 師：猪原病院 猪原 久貴氏 参加数：31名
	H20. 3. 5	事業名：普及啓発事業(4) 思春期・青年期における精神保健に関する研修会（第2回） 場 所：粟野公民館 内 容：「子どもの不適応行動への関わり方」 助言者：嶺南病院 岡本 利子氏 参加数：24名
	H20. 3. 6	事業名：普及啓発事業(5) 精神保健福祉関係者研修会（第1回） 場 所：二州健康福祉センター 内 容：“管内のネットワークを考える” 助言者：専門学校ウエルフェア福井 藤田 正一氏 参加数：12名

	実施日	内 容
19 年 度	H20. 3.19	事業名：普及啓発事業(6) 精神保健福祉関係者研修会（第2回） 場 所：あいあいプラザ 内 容：「精神医療と個人情報保護法」 講 師：みどり法律事務所 笠原 一浩氏 参加数：23名
		事業名：普及啓発事業(7) 事例検討企画委員会 11回開催 延べ82名 場 所：二州健康福祉センター 内 容：精神保健福祉関係者で「連携」をテーマにした事例検討・情報交換・研修企画

(4) 入院および通院の精神障害者数

入院患者数

年 度	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	
管 内	348	312	334	321	313	272	248	251	256	
一 次 医 療 圏 別	福井	886	891	893	872	890	904	926	907	954
	奥越	203	201	203	201	212	218	220	223	210
	丹南	568	573	577	576	567	561	534	515	491
	嶺南	499	483	500	484	482	479	475	483	467
	合計	2,156	2,148	2,173	2,133	2,151	2,162	2,155	2,128	2,122

通院患者数

年 度	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	
管 内	1,348	1,358	1,326	2,103	1,313	2,251	1,685	2,225	1,806	
一 次 医 療 圏 別	福井	4,130	4,416	4,771	5,627	4,436	6,585	8,177	8,184	8,700
	奥越	1,043	1,177	1,172	1,282	1,174	1,301	1,451	1,545	1,508
	丹南	1,968	2,134	2,183	2,388	2,442	2,845	3,052	3,109	3,432
	嶺南	1,932	1,956	1,953	2,796	1,930	3,061	2,709	3,223	2,931
	合計	9,073	9,683	10,079	12,093	9,982	13,792	15,389	16,061	16,5717

管内精神障害者の入院・通院患者数

入院患者...平成19年3月31日現在 通院患者...平成19年3月1か月入院患者

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
措置入院	2	2	2	1	1
医療保護入院	121	101	82	101	101
任意入院	190	169	164	148	148
その他				1	1
合 計	313	272	248	251	251
通院患者	1,313	2,251	1,685	2,225	2,225

旧三方町地区は平成17年度から若狭町として、若狭健康福祉センターで集計

(5) 精神通院医療受給者証交付数

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
交 付 数			663	721	656

(6) 精神障害者保健福祉手帳交付状況

	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
1 級				23	23
2 級				187	222
3 級				96	79
合 計	221	248	276	306	324

(7) 精神障害者社会適応訓練事業

	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
協力事業所数					1
利用者数					1
内 容					清掃業務

4. 特定疾患

(1) 特定疾患医療受給者証所持者数()内は重症認定者

	対象疾患	16年度	17年度	18年度	19年度
1	ベーチェット病	10 (1)	10 (1)	10 (1)	9 (1)
2	多発性硬化症	10 (3)	9 (3)	11 (4)	11 (4)
3	重症筋無力症	12 (2)	14 (3)	15 (2)	15 (2)
4	全身性エリテマトーデス	37	36	34 (1)	31 (1)
5	スモン	5 (5)	5 (5)	4 (4)	4 (4)
6	再生不良性貧血	5	6	4	3
7	サルコイドーシス	17	15	15	14
8	筋萎縮性側索硬化症	1 (1)	1 (1)	5 (1)	4 (2)
9	強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎	31	35	36	34
10	特発性血小板減少性紫斑病	17	18	17	15
11	結節性動脈周囲炎	1	1	2	2
12	潰瘍性大腸炎	61	64	73	79
13	大動脈炎症候群	11 (1)	10 (1)	10 (1)	9
14	ビュルガー病	8	9	9	8 (1)
15	天疱瘡	2	2	2	3
16	脊髄小脳変性症	11 (3)	11 (4)	13 (4)	15 (5)
17	クローン病	13	12	13	12
18	難治性の肝炎のうち劇症肝炎				
19	悪性関節リウマチ	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)
20	パーキンソン病関連疾患	34 (8)	40 (7)	44 (9)	56 (14)
21	アミロイドーシス	3	3	3	1
22	後縦靭帯骨化症	23 (3)	23 (3)	27 (5)	30 (5)
23	ハンチントン病				
24	モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	10	11	8	10 (2)
25	ウェゲナー肉芽腫症				1 (2)
26	特発性拡張型(うっ血性)心筋症	9 (2)	10 (2)	10 (2)	10
27	多系統萎縮症	8 (5)	7 (5)	7 (5)	7
28	表皮水泡症				
29	膿疱性乾癬	1	1	1	1
30	広範脊柱管狭窄症	1 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)
31	原発性胆汁性肝硬変	6	5	8	10
32	重症急性膵炎	1 (1)	1 (1)	3 (3)	5 (5)
33	特発性大腿骨頭壊死症	4	8	6	11 (1)
34	混合性結合組織病	5	6	6	6
35	原発性免疫不全症候群				
36	特発性間質性肺炎	5	11	11	12
37	網膜色素変性症	16 (3)	17 (5)	17 (5)	16 (4)
38	プリオン病				
39	原発性肺高血圧症	2	4	5	4
40	神経線維腫症	1	2		
41	亜急性硬化性全脳炎				
42	バット・キアリ症候群				
43	特発性慢性肺血栓塞栓症	2	2	3	3
44	ライソゾーム病(ファブリー病含む)				
45	副腎白質ジストロフィー				
	合 計	385 (41)	413 (44)	436 (50)	455 (56)

(2) 特定疾患相談事業

特定疾患相談会開催状況

	開催日	内 容
18 年 度	H18. 7.21	内 容：講義「後縦靭帯骨化症の症状と治療について」、質疑応答、交流会、個別相談 対象者：脊椎疾患患者・家族 参加者：12名
	H18. 8.22	内 容：講義「膠原病とストレス～見えるストレス・見えないストレス」 質疑応答、内臓脂肪測定 対象者：膠原病患者・家族 参加者：44名
	H18. 8.29	内 容：個別相談「特発性拡張型心筋症患者のなんでも相談」 対象者：特定疾患患者 参加者：1名
	H18.10.28	内 容：講義「膠原病の診断と治療」、質疑応答 対象者：膠原病患者・家族 参加者：70名
	H18.12.21	内 容：講義「パーキンソン病との上手な付き合い方について」 実技「家庭でできるパーキンソン病のリハビリについて」、質疑応答 対象者：パーキンソン病患者・家族 参加者：77名
	H19. 3. 7	内 容：音楽療法「いきいきレクリエーション」、交流会 対象者：膠原病患者・家族 参加者：28名

	開催日	内 容
19 年 度	H19. 7.27	内 容：講義「後縦靭帯骨化症の症状と治療について」、質疑応答、交流会 対象者：脊椎疾患患者・家族 参加者：22名
	H19. 8.28	内 容：講義「膠原病とステロイド～その光と影～」、質疑応答、体脂肪等測定 対象者：膠原病患者・家族 参加者：65名
	H19. 9.29	内 容：いきいき講演会「ユーモアエクササイズで心は元気!!」、ピアカウンセリング 対象者：特定疾患患者 参加者：48名
	H20. 3. 5	内 容：音楽療法「いきいきレクリエーション」、交流会 対象者：膠原病患者・家族・神経難病患者・家族 参加者：31名

患者会支援状況

	会の名称	活 動 内 容
18 年 度	敦賀膠原病友の会	対象会員数：42人 開催回数：12回 延参加者数：272人 内 容：会報の発行（年2回）、総会（1回）、交流会（9回）、 講演会（2回）、役員会、ピアカウンセリング

	会の名称	活 動 内 容
19 年 度	敦賀膠原病友の会	対象会員数：46人 開催回数：11回 延参加者数：404人 内 容：会報の発行（年2回）、総会（1回）、交流会（8回）、役員会 ピアカウンセリング

在宅難病患者家庭訪問指導事業および面接状況

		平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
総数（延人員）		2,046	1,971	2,334	2,384	2,954
相談	実人員	436	485	521	531	534
	延人員	1,251	1,216	1,531	1,540	2,112
訪問指導	実人員	21	67	48	41	54
	延人員	67	147	113	74	108
電話相談	延人員	728	608	690	770	734

難病地域ケアシステム検討会議

	開催日	内 容
18 年 度	H18.10.20	事例検討：「医療依存度の高い難病患者の在宅療養支援継続のための検討会議」、意見交換 講 師：福井県難病支援センター 相談員 吉川 典子氏 出 席 者：ケアマネ、訪問看護師、訪問入浴職員、訪問リハビリ職員等 参 加 者：12名
	H18.11.13	テ ー マ：「医療と介護のリハ連携がスムーズにできるために」 講 義：「医療と介護が行なわれているリハビリとは～現状と課題～」 「病院リハビリについて」「通院リハビリについて」「訪問リハビリについて」 講 師：市立敦賀病院 理学療法士 増井 正清氏 作業療法士 巢守 順子氏 泉ヶ丘病院 理学療法士 山之内真宏氏 リハぶらす訪問看護ステーション 理学療法士 達川 仁路氏 出 席 者：医療機関看護師、相談員、施設職員、地域包括支援センター、訪問看護師等 参 加 者：36名
	H19. 3.22	事例検討：「医療依存度の高い難病患者の在宅療養を長期に支えるための検討会議」、 意見交換 出 席 者：医療機関医師、看護師、相談員、訪問看護師、ヘルパー、ケアマネ等 参 加 者：18名

	開催日	内 容
19 年 度	H19. 6.19	テ ー マ：医療と介護の連携について「連携シート（1）」入退院時の医療と介護の連携 出 席 者：医療機関看護師、施設職員、居宅支援専門員等 参 加 者：50名
	H19.11.19	テ ー マ：医療と介護の連携について「リハビリスタッフ会議（1）」地域におけるリハビリ リハビリの効果的連携を考える ～医療と介護のリハビリ連携を推進するために～ 出 席 者：医療機関、施設、事業所等のリハビリスタッフ、地域包括支援センター職員 参 加 者：23名
	H20. 1.29	テ ー マ：医療と介護の連携について「リハビリスタッフ会議（2）」地域におけるリハビリ リハビリの効果的連携を考える ～医療と介護のリハビリ連携を推進するために～ 講 義：「医療と介護の連携におけるリハビリテーション」 講 師：黒部市民病院 リハビリテーション科 主幹 島倉 聡氏 出 席 者：医療機関、施設、事業所等のリハビリスタッフ、地域包括支援センター職員 参 加 者：27名
	H20. 3.19	テ ー マ：医療と介護の連携について「連携シート（2）」入退院時の医療と介護の連携 出 席 者：医療機関看護師、施設職員、居宅支援専門員等 参 加 者：29名

5. 栄養指導

(1) 栄養士配置

		平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
総 数	敦賀市	3	3	3	1	1
	若狭町	1	1	1	1	1
	美浜町	1	1	1	1	1
管理栄養士数	敦賀市	2	2	3	1	1
	若狭町	1	1	1	1	1
	美浜町	1	1	1	1	1
栄 養 士 数	敦賀市	1	1			
	若狭町					
	美浜町					

(2) 栄養改善事業

健康増進指導事業

		平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
食生活栄養管理指導事業	回数	4	3	2	2	2
	人数	73	76	58	49	63
健康運動普及事業	回数	2	2	4	2	2
	人数	62	99	59	49	61

(3) メタボリック対策推進事業

生活習慣病対策会議

		開催日	内 容
19 年 度	H19.11.28	場所：若狭町パレオ若狭 内容：福井県版食事バランスガイド、指導者向け活用マニュアル（妊産婦、乳幼児期を担当） 「ふくいのため」運動について	
	H20.2.5	場所：若狭町三方公民館 内容：福井県版食事バランスガイド、指導者向け活用マニュアル（妊産婦、乳幼児期を担当）最終案の作成 「ふくいのため」運動の取りまとめ	

ショッピングセンター等での食生活改善コーナーの設置

		開催日	内 容
19 年 度	H19.8.7	場所：ポートン（敦賀市） 内容：メタボリックシンドロームのチラシ配布 食生活相談コーナーの設置 食事バランスガイドの展示	
	H19.11.10	場所：美浜町総合体育館 内容：メタボリックシンドロームのチラシ配布 腹囲測定とメジャー配布 食生活相談コーナーの設置 乳がん自己検診の体験 がん検診受診勧奨、パンフレット配布	

中食・外食業者に対するヘルシーメニュー支援

	業者名	実施コース	内 容
19 年 度	中華料理 碧桐	ヘルシーメニューの提供コース	「野菜がたっぷり」メニューを7献立提供表示
	中華料理 英	ヘルシーメニューの提供コース	「野菜がたっぷり」メニューを8献立提供表示
	喫茶リ・メール	ヘルシーメニューの提供コース	「野菜がたっぷり」メニューを4献立提供表示

幼稚園における幼児期からの食習慣定着支援

	施設名	内 容
19 年 度	敦賀教会幼稚園	内 容：食育だよりの発行（2回） 親子の料理講習会（1回） アンケート実施 参加者：保護者 5名、園児 6名
	私立藤が丘保育園	内 容：食育だよりの発行（2回） 子どもの料理講習会（1回） 保護者の伝承料理試食会（1回） アンケート実施 参加者：保護者 8名、園児 6名

子育て支援センターでの出前食育健康講座

	開催日	内 容
19 年 度	H19.11.13	場 所：美浜町子育て支援センター 講 義：食事バランスガイドについて おやつ(じゃがいももち)の提供 参加者：大人 21名、子供 23名
	H19.11.30	場 所：敦賀市松原児童館 講 義：食事バランスガイドについて おやつ(パブリカゼリー)の提供 参加者：大人 11名、子供 12名
	H20. 2.20	場 所：敦賀市松原児童館 講 義：食事バランスガイドについて、朝ごはんの大切さについて 朝ごはんメニューの提供 参加者：大人 7名、子供 15名
	H20. 2.22	場 所：美浜町子育て支援センター 講 義：「楽しく・食べる・こどもに」による子どもの食生活に必要なこと おやつ(りんご寒天)の提供 参加者：大人 24名、子供 28名

産婦人科医医院・病院における栄養講座

	開催日	内 容
19 年 度	H19.11.27	場 所：敦賀市健康管理センター 講 義：妊産婦の食生活指針、食事バランスガイドについて 参加者：4名
	H20. 1.29	場 所：敦賀市健康管理センター 講 義：妊産婦の食生活指針、食事バランスガイドについて 参加者：9名

H20. 3.18	場 所：敦賀市健康管理センター 講 義：妊産婦の食生活指針、食事バランスガイドについて 参加者：4名
-----------	--

(4) 特定給食施設指導

給食施設栄養士配置状況

平成 19 年度

施設	栄養士数	管理栄養士 がいる施設		栄養士・管理栄養士 どちらもある施設			栄養士のみ いる施設		無配置 施設
		施設数	管理栄養士	施設数	管理栄養士	栄養士	施設数	栄養士	
特定給食施設	学 校	1	1	1	2	2	7	7	4
	病 院	1	4	5	9	7			
	介護老人保健施			3	4	3			
	老人福祉施設			2	3	2	1	1	
	児童福祉施設	1	1				7	7	4
	社会福祉施設						1	1	
	事業所								9
	矯正施設								
合 計	3	6	11	18	14	16	16	17	
その他の施設	学 校						1	1	5
	病 院						1	1	
	介護老人保健施	1	1						
	老人福祉施設	2	3				3	3	
	児童福祉施設	1	1				1	1	20
	社会福祉施設						1	1	1
	事業所								1
	矯正施設								
合 計	4	5	0	0	0	7	7	27	

委託側を含む

特定給食施設届出状況

	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
開 始 届	50	1	1	3	3
休止(廃止)届	1	1	1	4	1
届出事項変更届	2	5	7		3

特定給食施設指導状況

		平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	
特定給食施設	個 別 指 導	29	28	30	35	36	
	集団指導 (研修会)	回 数	4	3	2	2	1
		延人数	49	63	36	49	35
その他給食施設	個 別 指 導	46	30	44	40	34	
	集団指導 (研修会)	回 数	(4)	(3)	(2)	(2)	(1)
		延人数	3	14	18	(49)	(35)

()は特定・その他給食施設合同で実施

(5) 「健康づくり応援の店」登録数

	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年
「健康づくり応援の店」新規登録数			2	1	3
「健康づくり応援の店」登録数	18	25	24	24	27

(6) 栄養成分表示および健康保持増進に関する虚偽誇大広告表示等相談

	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
相談件数			3	4	4

(7) 栄養士免許・管理栄養士免許申請状況

		平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
栄養士	免許	5	6	6	17	8
	訂正・書換	3	2	5	4	3
	免許再交付					1
管理栄養士	免許	2	1	4	2	5
	訂正・書換	1	1	2	3	3

(8) 食生活改善推進員活動

		平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	
市町推進員数		245	189	171	186	186	
手帳使用者数		243	172	158	176	178	
活動方法	対話訪問	回数	4,902	4,096	2,792	4,424	3,602
		人数	8,880	10,711	8,185	14,593	15,084
	集団	回数	2,273	714	1,226	1,095	8,064
		人数	18,823	7,532	7,810	12,132	
	その他	回数	1,283	3,333	971		
		人数	7,083	8,215	3,705		
	合計	回数	8,458	8,143	4,989	5,519	4,393
		人数	34,786	26,458	19,700	26,725	23,148
自己学習会		1,523	876	644	1,237	1,361	

(9) 食生活改善推進員項目別活動状況

		平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	
総	回数	2	8,143	4,018	5,519	4,393	
	人数	66	26,458	15,955	26,725	23,148	
内	ヘルスサポーター21事業	回数	1,919	39	84	196	131
		人数	7,866	220	228	4,527	3,355
	生活習慣病予防	回数	659	855	857	1,823	2,328
		人数	1,565	2,720	3,560	8,155	9,853
	母と子の健康貧血予防	回数	2,064	352	340	1,136	650
		人数	8,618	1,112	1,105	2,455	2,389
高齢者の健康・食事	回数	1,983	1,551	1,169	2,364	1,284	
	人数	8,868	7,183	3,780	11,588	7,551	
訳	福祉活動	回数	1,283	2,013	597		
		人数	7,083	7,008	3,617		
その他	回数	7,910	3,333	971			
	人数	34,066	8,215	3,705			

6 . 成人・老人保健

(1) 喫煙対策

	事業名等	内 容
19 年 度	禁煙キャンペーン	期 間：5月 場 所：事業所10ヶ所 内 容：啓発物品 600個配布
	大学・専門学校等への出前講習会	日 時：平成19年10月15日 場 所：敦賀市立看護専門学校 講 師：二州健康福祉センター 健康増進課長 宮下裕文氏 参加者：33名

(2) 元気長生きがん予防推進事業

	事業名等	内 容
19 年 度	がん検診受診者拡大事業 (モデル地区として実施)	未受診者に対して再受診勧奨を実施 (敦賀市・美浜町)
	働き盛り女性・男性検診大作戦	日 時：平成19年10月25日 場 所：ポートン西口・職員会議室 参加者：乳がん 31名、大腸がん 12名
	乳がん自己検診法の指導	日 時：平成19年10月24日 場 所：敦賀市西公民館 対象者：膠原病友の会 25名
		日 時：平成19年10月25日 場 所：ポートン 対象者：一般住民 33名
		日 時：平成19年11月10日 場 所：美浜町総合体育館 対象者：一般住民 150名
		日 時：平成19年11月26日 場 所：二州健康福祉センター 対象者：母子 6組
日 時：平成20年3月13日 場 所：敦賀市西公民館 対象者：食生活改善推進員 30名		

7. 母子保健

(1) 母子衛生統計(管内)(敦賀市+美浜町+若狭町)

		平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年
出 生	人 数	779	785	818	866	872
	人口千人対	8.8	8.8	8.5	9.0	9.1
低体重児出生	人 数	50	61	55	87	78
	対出生数	6.4	7.8	7.6	10.0	8.9
乳 児 死 亡	人 数	3	4	2	1	6
	出生千人対	3.9	5.1	2.3	1.2	6.9
新生児死亡	人 数	2	3	2	0	1
	出生千人対	2.6	3.8	2.3	0	1.1
周産期死亡	人 数	6	6	2	2	5
	出生千人対	7.7	7.6	2.3	0.2	5.7
死 産	人 数	16	13	19	15	15
	出産千人対	20.1	16.6	23.2	17.0	16.9
	自 然	9	8	8	7	9
	人 工	7	5	11	8	6

(2) 母子衛生統計(福井県)

		平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年
出 生	人 数	7,446	7,284	7,148	7,324	7,191
	人口千人対	9.0	8.9	8.7	9.1	8.8
低体重児出生	人 数	589	632	571	631	637
	対出生数	7.9	8.7	8.0	8.6	8.9
乳 児 死 亡	人 数	25	24	20	17	22
	出生千人対	3.4	3.3	2.8	2.3	3.1
新生児死亡	人 数	16	15	9	8	8
	出生千人対	2.1	2.1	1.3	1.1	1.1
周産期死亡	人 数	42	36	29	31	30
	出生千人対	5.6	4.9	4.1	0.4	4.1
死 産	人 数	189	204	191	181	178
	出産千人対	24.8	28.0	26.7	24.1	24.2
	自 然	82	98	89	68	87
	人 工	107	106	102	113	91

(3) 母子衛生統計(全国)

		平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年
出 生	人 数	1,123,610	1,110,721	1,062,530	10,927,764	1,089,745
	人口千人対	8.8	8.8	8.3	8.7	8.6
低体重児出生	人 数	102,320	104,832	101,272		
	対出生数	9.1	9.4	9.5		
乳 児 死 亡	人 数	3,364	3,122	2,958	2,684	2,828
	出生千人対	3.0	2.8	2.8	2.6	2.6
新生児死亡	人 数	1,879	1,622	1,091	1,444	1,433
	出生千人対	1.7	1.5	1.0	1.3	1.3
周産期死亡	人 数	5,929	5,541	5,149	5,100	4,903
	出生千人対	5.3	5.0	4.8	0.5	4.5
死 産	人 数	35,330	34,365	31,818	30,911	29,323
	出産千人対	30.5	30.0	29.9	27.5	26.2
	自 然	14,644	14,288	13,502	13,434	13,117
	人 工	20,686	20,077	18,316	17,484	16,206

(4) 人工妊娠中絶届出状況

		平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	
総 数	人数	155	186	130	126	164	
	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
内 訳	20 歳 未 満	人数	18	16	11	9	15
		%	11.6	8.6	8.5	7.1	9.1
	20 ~ 29 歳未満	人数	55	87	59	51	60
		%	35.5	46.8	45.4	40.5	36.6
	30 ~ 39 歳未満	人数	67	65	50	61	79
		%	43.2	34.9	38.5	48.4	48.2
40 歳 以 上	人数	15	18	10	5	10	
	%	9.7	9.7	7.7	4.0	6.1	
未 記 入	人数						
	%						

(5) 先天性代謝異常症等検査事業

	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
要精密検査者数	5	3	1	2	0
患 者 数	2	1			

(6) 医療給付

養育医療(出生時体重別)

		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
総 数		12	14	14	21	21
内 訳	1,000g以下	2	2	1	3	6
	1,001g~1,500g	3	2	1	6	1
	1,501g~1,800g	1	2	5	5	6
	1,801g~2,000g	2	4		3	3
	2,001g~2,300g	2	1	3	3	1
	2,301g~2,500g			2		
	2,501g~1,500g	2	3	2	1	4

自立支援医療(育成医療)

		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
総 数		53	33	35	42	32
内 訳	肢 体 不 自 由	8	5	5	5	4
	視 覚 障 害	8	7	3	7	5
	聴覚・平衡機能障害	3			1	4
	音声・言語障害	13	3	10	8	6
	心 臓 障 害	10	10	8	17	8
	腎 臓					
	そ の 他	11	8	9	4	5

小児慢性特定疾患治療研究事業

		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度	
		数	新規								
総 数		60	13	69	18	63	16	66	11	77	17
内 訳	悪 性 新 生 物	12	3	15	2	11	3	12	2	11	2
	慢 性 腎 疾 患	3	2	1	1	3	2	5	2	4	
	慢 性 呼 吸 器 疾 患							1	1	1	
	慢 性 心 疾 患	4	3	6	3	9	7	10	3	12	3
	内 分 泌 疾 患	29	3	30	4	21		20	2	31	11
	膠 原 病	3	1	2	1	1	1	2	1	2	
	糖 尿 病			3	3	4		3		4	1
	先 天 性 代 謝 異 常	2		6	4	5		5		5	
	血 友 病 等 血 液 疾 患	7	1	6		7	2	6		6	
	神 経 ・ 筋 疾 患										
慢 性 消 化 器 疾 患					2	1	2		1		

(7) 特定不妊治療費助成事業

		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
管 内			10	22	39	62
福 井 県			157	195	396	739

(8) 地域療育拠点設置事業

・実施医療機関：市立敦賀病院

・実 施 日：毎週水曜日（午後）

・内 容：小児科医の診察を受けた上で、理学療法、作業療法、言語療法を実施

	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
延利用人数			270	567	547

(9) 育児不安解消サポート事業（ママ・パパぼけっと）

・実 施 日：毎月第 4 月曜日（午後）

・ス タ ッ プ：精神科医、臨床心理士、保健師、家庭相談員

			平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
訪 問 指 導	保護者	実人数			10	12	14
		延人数			15	13	64
	子ども	実人数			3	10	15
		延人数			5	10	63

(1 0) 訪問指導・相談

			平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
訪 問 指 導	未熟児	実人数	72	35	29	38	25
		延人数	83	42	42	54	38
	乳幼児	実人数	19	7	9	12	17
		延人数	22	9	10	13	24
	産 婦	実人数	60	34	25	34	31
		延人数	72	46	36	46	44
	その他	実人数	12	4	11	2	1
		延人数	15	5	12	2	1
電 話 相 談			60	106	185	171	196

(1 1) 関係機関との会議等（療育支援会議）

年 度	開催日	協 議 内 容
平成 17 年度	H17. 7.28	・二州地域における障害児の診療リハビリテーション（地域療育拠点設置事業） について ・二州地域における療育支援体制と今後の関係機関の連携について
	H18. 3. 9	・二州地域における障害児の診療リハビリテーション（地域療育拠点設置事業） の現状と課題について ・市町での経過観察児の状況について ・二州地域における地域療育拠点設置事業の効果的な運用について （集団療育の場の検討、他）
平成 18 年度	H19. 3. 9	・二州地域における療育の現状と課題および新たな動きについて
平成 19 年度	H20. 3.11	・二州地域における療育の現状と課題について